



昭和町



プレスリリース

平成30年7月19日

各報道機関 御中

昭和町
国立大学法人山梨大学

「昭和町と国立大学法人山梨大学との包括的連携協定」の締結について

昭和町と国立大学法人山梨大学は、生活・自然環境、健康・福祉、教育・文化、産業・科学技術、まちづくりの各分野で協力し、豊かで活力ある地域社会の形成と地域の振興を図り、相互の発展を目指すことを目的として、このたび、包括的連携協定を締結することとなりました。

つきましては、下記により調印式を挙行しますので、取材方よろしくお願い致します。

記

日 時 平成30年7月25日（水）13時30分～
場 所 昭和町役場 別棟会議室（中巨摩郡昭和町押越542-2）
出席者 昭和町 角野 幹 男 町長
国立大学法人山梨大学 島田 眞 路 学長

具体的な取り組み（詳細は別紙を参照願います）

- ① 「昭和町における均衡ある発展に資する土地利用計画」施策実現サポート事業
－地域経済分析ツールを用いた土地利用計画立案－
- ② 「水文学・水質学・微生物学を融合させた地下水資源の有効な活用」の施策実現サポート事業
－先端科学による地下の水資源の理解と持続可能な活用－

<問い合わせ先>

昭和町総務課 課長 渥美 幸久

TEL：055-275-8153

山梨大学社会連携課 課長 島田 好巳

TEL：055-220-8005

「昭和町と国立大学法人山梨大学との包括的連携協定」の締結について（概要）

1 背景

山梨大学は、「地域の中核 世界の人材」をキャッチフレーズに、第三期中期目標・中期計画などで「地域貢献」を掲げ、これまで以上に地域の期待に応えることを明確化して、地域の様々な要請に応え、地域振興などの活動に積極的に関わることとしている。

また、平成 26 年度に採択された「地(知)の拠点整備事業(大学 COC 事業)」においても、社会貢献として地域との連携協定の締結を進めることとしている。

昭和町は、「昭和町第 6 次総合計画」(平成 28 年 3 月策定)で「未来への魅力あふれる昭和町-暮らしやすさ一番を目指して-」をまちづくりの目標として、町の 10 年後の目指す姿とそれに向かうための総合的な施策を定め、持続可能なまちづくりに取り組んでいる。

同計画では、「快適で住み心地のよい町を目指す」など分野別の基本方針 6 項目を設定し、魅力あふれる町づくりを目指し町の発展を図っていくこととしている。

2 包括的連携協定の締結

昭和町が目指す町づくりの基本方針に向けて、山梨大学の有する人的資源を活用し、その目的達成を図ると共に、地域への貢献をも使命とする国立大学法人山梨大学が、地域の期待に応えることとする。

また、活力ある地域社会の形成、発展を目指して、双方の持つ資源の活用や様々な分野での緊密な連携を図るため、包括的連携協定を締結する。

3 両機関の目指すところ

(1) 昭和町は、次の事業実施による地域・町政の活性化を目指す

- ①「均衡ある発展に資する土地利用計画」の施策実施
- ②「水資源を守り育てる社会」の施策実現

(2) 山梨大学は、次の計画、事業で「地域貢献、特定分野の研究」を目指す

- ①大学キャッチフレーズ「地域の中核 世界の人材」、第三期中期目標での社会との連携、社会貢献の達成
- ②「地(知)の拠点整備事業」による地域志向型の教育・研究・社会貢献の実施

4 実施事業

○「昭和町における均衡ある発展に資する土地利用計画」施策実現サポート事業

(担当：工学域 武藤慎一 准教授)

地域経済分析ツールを用いた土地利用計画立案

○「水文学・水質学・微生物学を融合させた地下水資源の有効な活用」の施策実現サポート事業

(担当：工学域 中村高志 助教)

先端科学による地下の水資源の理解と持続可能な活用

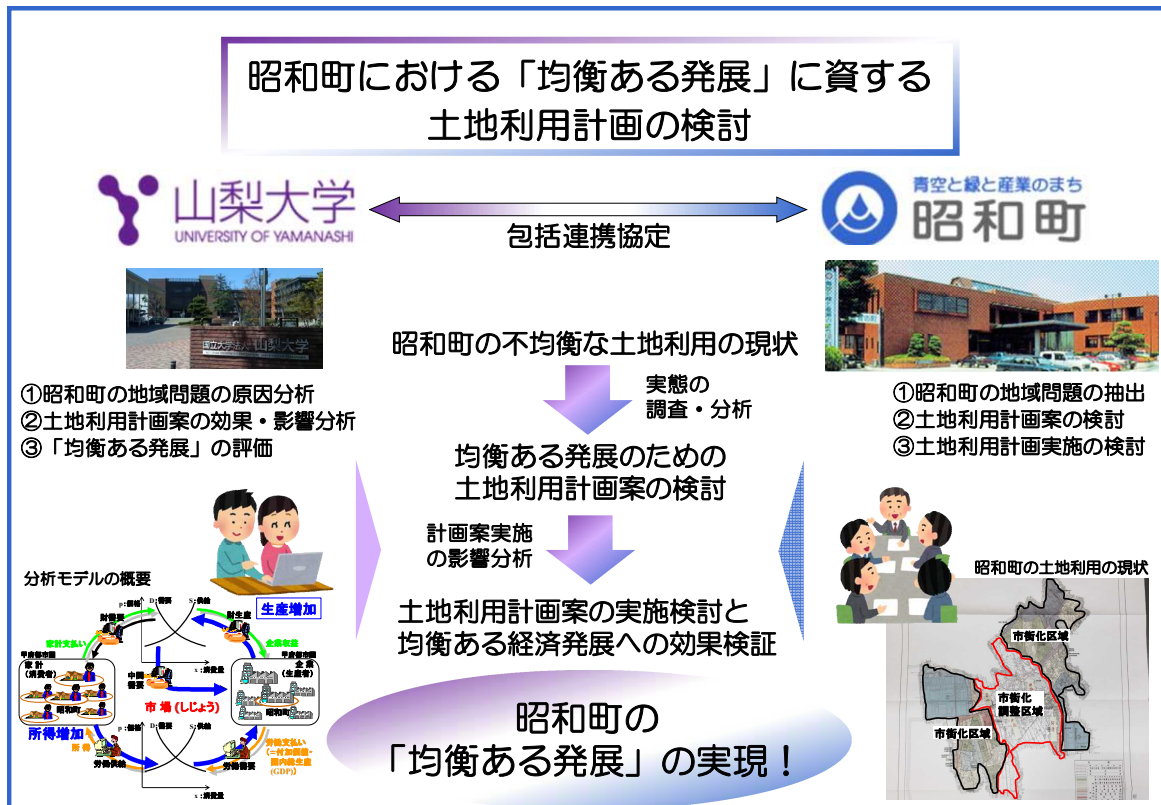
5 事業概要

別紙のとおり

6 将来展望

今回締結する昭和町との包括的連携協定における実施事業は、他の自治体の参考にもなり、本協定締結により山梨県全域での実施のさきがけとなる。

◆「昭和町における均衡ある発展に資する土地利用計画」施策実現サポート事業



◆「水文学・水質学・微生物学を融合させた地下水資源の有効な活用」の施策実現サポート事業

水文学・水質学・微生物学を融合させた地下水資源の有効な活用

釜無川の伏流水により育まれた昭和町の水資源を未来まで長く・賢く有効活用するために、住民協力による地下水観測を実施し、地下の水資源の実態を明らかにする研究を展開する。研究成果でえられる地域水循環に関する知識は勉強会を通して町民と共有し、**水資源を守り活用できる社会**をつくる。

- ・現地観測の監修
- ・先端技術による地下の水資源の観測
- ・地下水資源の実態解明
- ・町民向け勉強会



- ・昭和町水源対策委員会
- ・井戸情報の管理
- ・企業の協力体制の確保
- ・住民参加の地下水調査
- ・共同現地調査



山梨大学



昭和町



町民も企業も大学も一体となって
地域の水資源を末永く活用し
水と共にくらす”まち”にする